基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (1)生涯にわたりスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもの幼少期から様々なスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）
事業名	幼少期からの子どもの体力向上の推進　　担当課　スポーツ振興課
事業概要（目的等）	生涯にわたりスポーツに親しむ基礎づくりとして，地域のスポーツ団体などの協力を得て，子どもたちが幼少期から様々なスポーツの楽しさや魅力を体験する機会の充実に努める。
取組実績	**【取組実績】** ・スポーツ施設の指定管理者による，「親子体育教室」や「わんぱく教室」など，幼児や小学生を対象としたスポーツ教室やスポーツ体験会等を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加人数を減らしたうえで実施した。 ・函館市スポーツ協会主催の「親と子のスポーツ体験」の開催を支援した。 ・広報紙（市政はこだて，ステップアップなど）により，子どもの体力向上にかかるスポーツ教室やスポーツ団体の活動などの情報を提供した。 ・令和４年８月にアーバンスポーツイベントを開催し，スケートボードとボルダリングの体験会を実施した。イベントには２日間で延３９０名の参加者があり，半数以上が未経験者・初心者の未就学児や小学生，中学生であった。 **【過去５年間の推移】**親と子のスポーツ体験参加状況　　（単位：人） 区分 / H30 / R1(H31) / R2 / R3 / R4 参加人数 / 310 / 285 / 中止 / 中止 / 191 ※R2，R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
成果と課題	**【成果】** ・幼児や低学年を対象としたスポーツ教室やスポーツ体験会等の開催により，スポーツの楽しさや大切さを体験する機会を提供することができた。 ・スケートボードやボルダリングなどのアーバンスポーツに関心のある子どもたちの実態を把握することができた。 **【課題】** ・習い事の多様化や情報機器と接する時間の増加などにより，子どもたちの外遊びやスポーツ活動の時間が減少している。 ・子どもの体力向上，スポーツ活動に係るイベント等の情報提供の充実を図る必要がある。 ・誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境を整える必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	幼少期のスポーツ活動等は，生涯にわたる運動やスポーツに親しむ基礎づくりにつながることから，引き続き地域のスポーツ団体などと協力するとともに，新たなスポーツに接する選択機会を広げながら事業の充実に取り組む。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (1)生涯にわたりスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々なスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）	子ども同士の交流による仲間づくりと健全育成および健康増進と地域スポーツの振興を図るため，スポーツ大会やスポーツ教室を開催する。
取組実績	**【取組実績】** ・水泳教室を開催した。 ・戸井バドミントン大会を開催した。（参加者：戸井・恵山地域児童生徒） ・道南駅伝競走大会を開催した。

【過去５年間の推移】スポーツ教室等への参加状況　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
水泳教室	87	94	16	60	61
バドミントン大会	41	40	16	28	25
道南駅伝競走大会	592	579	中止	中止	407

※水泳教室は4日間の延べ人数

成果と課題	**【成果】** ・スポーツ教室・大会を開催することで，参加者同士の交流，健康づくりやスポーツ教室・大会への参加機会の充実が図られた。 **【課題】** ・児童生徒数の減少により，参加者数が減少しているため，広域での取組を検討する必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	子ども同士の交流とスポーツ教室・大会への参加機会の充実に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (1)生涯にわたりスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々なスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）
事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（恵山地域）　　担当課　恵山教育事務所
事業概要（目的等）	各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供し，児童生徒が楽しみながら体を動かす中で，交流を深め，体力づくりや健康増進に資することを目的に実施する。

取組実績

【取組実績】
・「小中学生水泳教室」および「小学生バドミントン教室」を開催した。
・「East Hakodate Junior Sports Festa」および「小学生ミニバレーボール大会」は，参加希望者が少数であるため中止とした。

区分	時期	場所
小中学生水泳大会	７月開催　３日間	南茅部プール
East Hakodate Junior Sports Festa	中止	―
小学生バドミントン教室	11月開催　３日間	恵山総合体育館
小学生ミニバレーボール大会	中止	―

【過去５年間の推移】各教室の参加者数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
小中学生水泳大会	39	49	24	8	15
East Hakodate Junior Sports Festa	―	―	9	中止	中止
小学生バドミントン教室	22	41	44	18	18
小学生ミニバレーボール大会	27	39	中止	中止	中止

成果と課題

【成果】
・楽しみながら各種スポーツの基礎を学ぶ中で，児童生徒が相互に交流を深め，体力づくりや健康増進に寄与することができた。

【課題】
・地域の少子化が進行している中で，「恵山子どもまつり」の発展系事業であった「East Hakodate Junior Sports Festa」は中止となったが，当該事業の魅力をどのように児童生徒に周知・発信し，内容の充実を図るかを検討するとともに，戸井，恵山，椴法華の３教育事務所の連携によるスポーツイベントの開催に向け，事業内容の充実を図る必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	子どものスポーツ機会の充実を図るための各種事業を実施し，引き続きスポーツ振興の取組を進める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (1)生涯にわたりスポーツに親しむ基礎づくりとして，子どもが幼少期から様々なスポーツに触れ，その楽しさや魅力を体験する機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

事業概要（目的等）	児童生徒が楽しみながら体を動かし，交流を深めることにより，体力づくりや健康増進に資することを目的として，各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供する。
取組実績	【取組実績】 ・ジュニアスイミング教室中・上級コース，ジュニアスイミング教室初級コースを開催した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，南茅部地域スキー大会は中止 【過去５年間の推移】 ※次ページのとおり
成果と課題	【成果】 ・スポーツの基礎を楽しみながら学ぶ中で，児童生徒が相互に交流を深め，体力づくりや健康増進に寄与することができた。 【課題】 ・少子化やニーズの多様化などにより，参加人数が減少しているものもある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	引き続き，子どものスポーツ機会の充実・体力づくりを図るため，各種スポーツに触れる機会を提供する。

事 業 名	地域スポーツ活動への参加機会の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

取組実績

1　ジュニアスイミング教室中・上級コース（初級コースを修了した方対象）

・指定管理者主催事業
・南茅部プールにおいて実施した（63回）
【過去５年間の推移】ジュニアスイミング教室（中・上級）参加人数（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	2,196	2,066	622	1,122	1,005

2　ジュニアスイミング教室初級コース（小学校１年生～中学生の泳げない方対象）

・指定管理者主催事業
・南茅部プールにおいて実施した。（52回）
【過去５年間の推移】ジュニアスイミング教室（初級）参加人数（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	599	757	401	516	515

3　南茅部地域スキー大会（幼児～一般）
・臼尻スキー場において開催した。
【過去５年間の推移】スキー大会参加人数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	21	中止	中止	中止	中止

※R1は小雪のため中止
※R2，R3，R4は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (2)スポーツ団体との連携・協働を図りながら学校部活動を支援します。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	運動部活動の充実	担当課	スポーツ振興課，学校教育課，教育政策課
事業概要（目的等）	生徒が積極的に運動部活動に参加できるよう配慮するとともに，一人ひとりの能力等に応じた技能や記録の向上が図られるなど，運動部活動の充実が図られるよう専門的知識・技術を有する外部指導者の活用やスポーツ団体との連携を図りながら運動部活動の支援に努める。		
取組実績	【取組実績】 ・専門的知識・技術を有する部活動地域支援者を活用し，顧問教諭と連携しながら部活動のコーチ等として技術指導を行った。 ・競技団体が主催する大会や教室等への参加を促進するなど，団体との連携により部活動の活性化に努めた。 ・国から，令和４年１２月に，「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が示され，令和７年度末までを改革推進期間とし，休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を段階的に図ることとされた。国や北海道の動きを踏まえながら，本市の部活動の地域移行等に関して，関係団体等からの意見聴取を行うとともに，令和４年７月に教育委員会内に「部活動の地域移行等に関するワーキンググループ」を設置し，今後の取組みやスケジュール等について３回協議を行った。		
成果と課題	【成果】 ・外部指導者を活用することにより，教員の指導者不足を解消するとともに，生徒の競技力向上が図られた。 ・競技団体が主催する大会や教室等に生徒が参加することにより，より高い技術や知識を取得することができた。 【課題】 ・学校部活動の地域移行については，課題や検討すべき事項が多く，国の改革推進期間中に体制整備することは困難である。 ・学校部活動の地域連携については，部活動指導員の配置など，地域人材の発掘・育成に取り組む必要がある。		

評価	△	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
		✔	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない	✔	課題は大きい

今年度の状況	拡充	関係団体等との協議，先進地事例の調査，児童生徒・保護者等のアンケート調査などを実施し，地域の実情を踏まえながら，本市の取組の方向性や取組内容等を検討する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 １　子どものスポーツ機会の充実 (3)子どもの身近な活動の場となるスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動の支援に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	地域スポーツ活動への参加促進	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）	地域における子どもの身近な活動の場となるスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどの活動支援により，子どものスポーツ活動への参加を促進する。
取組実績	**【取組実績】** ・函館市スポーツ少年団の円滑な活動を支援するため補助金の交付等を行った。 ・スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の活動状況をＰＲし，子どものスポーツ活動の促進に向け支援を行った。 ・令和４年10月に函館オーシャンスタジアムにおいて開催された「北ガス少年野球教室」を積極的にＰＲした結果，市内のスポーツ少年団に所属する小学生球児45名の参加を得た。 **【過去５年間の推移】**函館市スポーツ少年団登録状況　（単位：団体，人）

	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
団体数	62	61	56	52	52
登録人数	1,472	1,447	1,347	1,196	1,208

成果と課題	**【成果】** ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，内容を変更しつつも，函館市スポーツ少年団主催の各種交流大会が開催された。今後，新型コロナウイルス感染症対策の緩和により，リーダー研修会や体力テストが再開され，多くの団員がスポーツに参加する機会を得ると思われる。 ・総合型地域スポーツクラブなどが行うスポーツ教室などのＰＲにより，スポーツクラブなどの入会につながった。 **【課題】** ・少子化による団員や会員の減少のほか，高齢化による役員不足，指導者不足により，団体スポーツの存続が難しくなってきており，解散・統合が進んできている。

評価	○	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	子どものスポーツ活動の場の確保と子どもの健全育成の観点から，引き続き函館市スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動を積極的にＰＲするとともに，各競技団体の現状や要望調査を実施し，活動への支援に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の促進と環境の充実 (1)情報提供や広報活動の充実，各種教室の開催などを通じて，スポーツ活動やスポーツによる健康づくりに親しむ意識の啓発に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	スポーツによる健康づくりに親しむ意識の啓発　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツによる健康づくりへの関心を高めるため，地域の関係機関と連携を図りながら，広報活動や各種教室などの開催を通じ，健康の保持増進に関わるスポーツの重要性について，意識の啓発に努める。
取組実績	**【取組実績】** ・保健福祉部やスポーツ施設の指定管理者のホームページなどにより，健康づくりのための事業などの情報提供を行った。 ・スポーツ施設の指定管理者を促し「いきいきシニアスポーツ教室」など，健康づくりのための各種教室等を開催した。 ・高齢者や障がい者を含む市民の誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，スポーツ推進計画を改訂したほか，はこだて市民健幸大学実行委員会に参画した。 **【過去５年間の推移】**いきいきシニアスポーツ教室開催状況（単位：回，人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
実施回数	20	20	10	20	20
延べ参加人数	760	489	170	360	435

※R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，後期のみ開催

成果と課題	**【成果】** ・健康づくりに関する幅広い情報提供や健康づくりのための各種教室を開催することにより，運動習慣の重要性について，意識啓発を図ることができた。 **【課題】** ・スポーツに関する団体だけではなく，高齢者等の健康増進や健康づくりに対し，より多くの市民に興味をもってもらえるような啓発が必要である。 ・誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境を整える必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	情報提供や各種教室等の充実を図るとともに，はこだて市民健幸大学での取り組みやスポーツ施設の指定管理者等と連携し，多くの市民が運動やスポーツによる健康づくりに関心を持つための取組を推進する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たなスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実　　担当課　スポーツ振興課
事業概要（目的等）	市民だれもがそれぞれの体力や年齢，性別，技術，目的などに応じて，日常的に多様なスポーツに親しむことができるよう，スポーツ団体や関係機関と連携しながら，各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進する。
取組実績	**【取組実績】** ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ったうえで「コミュニティランニング」を実施する予定だったが雨天中止となった。 ・函館市民スケート場は，令和３年度から指定管理者制度を導入し，新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえで開設した。 ・入舟海水浴場は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ，３年ぶりに開設した。 ・2022函館マラソンは，新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ，３年ぶりに開催した。 ・高齢者や障がい者を含む市民の誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，スポーツ推進計画を改訂したほか，はこだて市民健幸大学実行委員会に参画し，各種イベントを開催することとした。 **【過去５年間の推移】**函館マラソンエントリー状況　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
ハーフの部	4,776	4,314	3,501	3,347	3,427
フルの部	3,628	4,281	4,247	3,928	3,601
コミュニティランニング	295	353	361	360	389

成果と課題	**【成果】** ・「2022函館マラソン」は，幅広い競技層のランナーに走る楽しみを提供できた。 ・函館市民スケート場の開設により，多くの市民に冬季スポーツに親しむ機会を提供できた。 ・入舟海水浴場開設により，多くの市民に海に親しむ機会を提供できた。 **【課題】** ・市民が日常的に多様なスポーツに親しむことができるよう，スポーツ団体や関係機関との連携をさらに強化する必要がある。 ・誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境を整える必要がある。

評価	◎	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり	✔	成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり		成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	スポーツ団体や関係機関と連携しながら，多くの市民が参加できる各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進する。 はこだて市民健幸大学実行委員会の構成団体として，市民に運動やスポーツによる健康づくりの重要性を啓発するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たにスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（戸井地域）	担当課	戸井教育事務所

事業概要（目的等）

幅広い年齢層を対象として，参加者同士の交流や健康増進のため，戸井地区玉入れ大会を開催する。

取組実績

【取組実績】

・戸井地区玉入れ大会は，当初屋内スポーツとして開催を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，戸井学園と共催し，屋外で開催する「戸井学園運動会」内の種目として，紅白対抗！戸井名物「玉入れ」を実施した。

※参加対象は戸井学園全校児童生徒

【過去５年間の推移】参加人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数	58	40	中止	72	71

※R2は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

成果と課題

【成果】

・戸井学園の１年生から９年生までの全校児童生徒が参加し，交流が図られた。

【課題】

・幅広い年齢層が参加できるよう，一般にも案内するなど，参加者の拡大を図る必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

参加チームを拡大して，戸井地区玉入れ大会を開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たにスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（椴法華地域）	担当課	椴法華教育事務所

事業概要（目的等）

各種スポーツに触れ，基礎の習得を図る機会を提供し，楽しみながら交流を深めるとともに，体力づくりや健康増進に資することを目的に各種スポーツイベントを開催する。

取組実績

【取組実績】
・恵山登山は，春と秋の２回開催した。
・小・中学生と地域住民が一緒に参加する合同運動会は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

【過去５年間の推移】各事業参加人数　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
パークゴルフ大会	34	32	中止	中止	－
恵山登山	21	18	中止	13	28
運動会	108	118	中止	70	中止

※4地域交流パークゴルフ大会は，新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和2年度から事業中止が続き，参加者の多くが高齢者のため感染リスクを避けるために他地区住民との交流に消極的な意見が根強く，継続が難しいと判断したことから，令和3年度をもって事業を終了した。
※恵山登山：H30は秋開催が中止，R1は春開催が中止，R2は春・秋開催とも中止，R3は秋開催が中止
※運動会:R2,R4開催中止

成果と課題

【成果】
・恵山登山は，住民の交流の促進とともに，市民の体力づくりや健康増進が図られた。

【課題】
・屋外での事業のため，天候に左右される。
・地域住民の減少と高齢化が進み，参加者の確保が難しくなってきている。

評価

○

進捗		成果		課題	
	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

運動会については，児童生徒数の減少および地域住民の高齢化により開催が困難なことから，地域の代表である町会長とも協議し，事業を終了することとなった。
なお，恵山登山については引き続き事業を実施する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (2)新たにスポーツを始めたり，日常的に親しんだりできるよう，スポーツ・レクリエーション活動に関わるイベントの充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

事業概要（目的等）	日常的にスポーツに親しむことができるよう，スポーツ機会の充実に努める。
取組実績	【取組実績】 ※次ページのとおり 【過去５年間の推移】 ※次ページのとおり
成果と課題	【成果】 ・令和４年度は，一般水泳教室を開催し，体力づくりや健康増進が図られ，参加者相互の交流が深められた。 【課題】 ・引き続き，地域のニーズに合わせたスポーツ・レクリエーション活動に関わる事業の充実を図る。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	スポーツ機会の充実を図るため，各種スポーツ大会等を開催する。

事 業 名	市民だれもが参加できるスポーツ・レクリエーション活動の充実（南茅部地域）	担当課	南茅部教育事務所

取組実績

1　一般水泳教室（高校生～一般対象）

・指定管理者主催事業
・南茅部プールにおいて実施した。（44回）

【過去５年間の推移】水泳教室参加人数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	236	328	中止	中止	112

※R2，R3は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2　南茅部地域野球大会（一般対象）

【過去５年間の推移】野球大会参加人数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	50	50	中止	中止	中止

※R2は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
※R3は，グラウンド不良のため中止
※R4は，参加チームとの日程調整がつかないため中止

3　南茅部地域ソフトバレーボール大会（一般対象）

【過去５年間の推移】ソフトバレーボール大会参加人数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加人数（延べ人数）	27	22	中止	中止	中止

※R2，R3，R4は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の促進と環境の充実 (3)スポーツ団体などの育成・支援や，地域のスポーツ指導者の養成に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　□教育行政執行方針 ■その他（スポーツ推進計画）
事業名	スポーツ団体および指導者の育成　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツ教室やイベント，講演会などを主催するスポーツ団体の活動支援や，身近な地域で幅広い世代が様々な種目やレベルに応じて参加することができる総合型地域スポーツクラブの育成や支援に努める。 また，市民だれもがスポーツを気軽に親しめるよう，実技指導やわかりやすいスポーツ理論の助言を行う地域に根ざしたスポーツ指導者の育成に努める。
取組実績	**【取組実績】** ・各種大会や講演会を後援し，チラシを配布するなど，スポーツ団体の活動支援を行った。 ・各種競技コーチの資格取得に関する経費の一部を補助するなど，各競技指導者の育成・支援を行った。 ・研修講座やボランティア参加を促すなど，函館市スポーツ推進委員，函館市地域スポーツ指導員の育成を行った。 ・函館市スポーツ賞など，スポーツ・レクリエーション活動の振興に功績のあった者に対する顕彰を行った。 ・総合型地域スポーツクラブへのアンケート調査を実施し，各団体からの要望などを確認した。 ・令和４年12月に設立されたアーバンスポーツ協会と，今後のアーバンスポーツ振興に係る連携を確認した。 **【過去５年間の推移】**総合型地域スポーツクラブの設置状況（単位：団体）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
活動団体数	5	5	5	4	4

成果と課題	**【成果】** ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの各競技指導者を育成・支援することで，子どもから高齢者まで幅広い年代の市民が，初心者，上級者を問わず，様々なスポーツに取り組むことにつながった。 ・函館市スポーツ推進委員や函館市地域スポーツ指導員の研修を行うことで，個々のスキルが向上し，地域の指導者として育成が図られた。 **【課題】** ・地域のスポーツ指導者の核となっている函館市スポーツ推進委員の高齢化が進んでおり，委員候補者の人材育成・発掘が必要である。 ・函館市地域スポーツ指導員のあり方を見直す必要がある。（現在，函館マラソンの立哨業務のみ協力を依頼）

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	市民のスポーツ活動は，多くの指導者・スポーツ団体により支えられていることから，引き続きスポーツ指導者の養成やスポーツ団体の育成・支援に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (4)障がいの種類や程度，体力に応じスポーツに親しむことができるよう，関係団体などと連携し，障がい者のスポーツ活動への参加機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	障がい者のスポーツ活動への参加機会の充実	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）	障がい者が，それぞれの障がいの種別や程度に応じたスポーツ活動に取り組むことができるよう，地域の関係団体などと連携し，障がい者スポーツ教室の開催の充実に努めるとともに，障がい者スポーツ大会の開催や参加を支援するほか，障がい者スポーツの専門的な知識を有する指導者の育成を図るなど，障がい者のスポーツ活動への参加機会の充実に努める。
取組実績	**【取組実績】** ・障がい者スポーツ団体が主催するボッチャなど，障がい者スポーツ教室のチラシの配置などにより，周知協力を行った。 ・スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金の交付など，障がい者スポーツ指導者の資格取得の支援制度の周知を行った。 ・高齢者や障がい者を含む市民の誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，スポーツ推進計画を改訂したほか，はこだて市民健幸大学実行委員会に参画した。 **【過去５年間の推移】**道南地区障害者スポーツ指導者競技会登録状況（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
登録人数	63	63	62	51	50

※令和3年度より「函館地区障害者スポーツ指導者協議会」から「道南地区障害者スポーツ指導者協議会」に名称変更

成果と課題	**【成果】** ・「2022函館マラソン」や「コミュニティランニング」に障がい者が参加，エントリーするなど，障がいの有無に関わらず，スポーツに参加できる場を提供することができた。 **【課題】** ・東京2020パラリンピック競技大会での日本代表の活躍により，パラスポーツに対する市民の関心が高まっているが，障がい者それぞれが障がいの種別や程度に応じたスポーツ活動に親しめる環境が少ない。 ・障がい者や障がい者に関わる人たちの，運動やスポーツ活動に対するニーズを把握する必要がある。

評価	△	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	地域の関係団体などと連携し，障がい者スポーツ団体・サークルの支援のほか，地域の障がい者スポーツ指導者の育成支援に努める。 はこだて市民健幸大学実行委員会の構成団体として，障がい者スポーツ等の市民理解を促進するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の促進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	高齢者の運動機会の充実	担当課	スポーツ振興課
事業概要（目的等）	高齢者が，それぞれの健康状態を維持・増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，介護予防体操の普及や高齢者が気軽に参加できるイベントの開催など，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努める。		
取組実績	【取組実績】 ・函館市高齢者大学朝市校（おでリハ「函館市シニア大学」朝市校）でフレイル予防につながる理学療法士による運動講座（簡単な体操，筋トレなど）や食の講座，健康測定会等を実施した。 ・高齢者や障がい者を含む市民の誰もが運動やスポーツにアクセスしやすく，自分に適した運動やスポーツに出会うことができる環境づくりや障がい者スポーツ等への市民理解を促進するため，スポーツ推進計画を改訂したほか，はこだて市民健幸大学実行委員会に参画した。		
成果と課題	【成果】 ・函館市高齢者大学朝市校（おでリハ「函館市シニア大学」朝市校）を継続して実施したことにより，高齢者の運動・生活機能の維持・向上が図られた。 【課題】 ・高齢者が介護予防の視点などそれぞれの体力や健康状態に応じて，気軽に運動に親しむことができるよう，スポーツ団体やスポーツ指導者，保健福祉部等との連携強化に努める必要がある。		

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	継続	スポーツ団体や関係機関と連携しながら，多くの市民が参加できる各種スポーツ教室やイベントなどの開催を促進する。 はこだて市民健幸大学実行委員会の構成団体として，市民に運動やスポーツによる健康づくりの重要性を啓発するイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）
事業名	高齢者の運動機会の充実（戸井地域）　　担当課　戸井教育事務所
事業概要（目的等）	高齢者の健康増進および生きがいづくりを目的とし，戸井地域において，ゲートボール大会を開催する。
取組実績	【取組実績】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，戸井地区ゲートボール大会（参加者：戸井・恵山地域住民）は中止とし，代替として戸井地域住民限定の戸井地区春季ゲートボール交流会を開催した。 ・戸井地区冬季ゲートボール交流会（参加者：戸井地域住民）を４回開催した。

【過去５年間の推移】ゲートボール大会等の参加者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
ゲートボール大会	36	35	中止	中止	中止
ゲートボール交流会	72	74	79	40	80

※R2・R3のゲートボール大会は，代替として戸井地区秋季ゲートボール交流会を開催し，
　R4のゲートボール大会は，代替として戸井地区春季ゲートボール交流会を開催
※ゲートボール交流会は4回の延べ人数（R3は2回の延べ人数）

成果と課題	【成果】 ・参加者同士の交流による仲間づくり，健康増進および生きがいづくりに貢献した。 【課題】 ・参加者数を増加させる手立ての検討が必要である。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	ゲートボール大会の開催を通して，仲間づくり，健康増進および生きがいづくりに努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (5)高齢者がそれぞれの健康状態を維持増進し，自立した生活を営むことができるよう，関係機関などと連携し，高齢者の健康づくりのための運動機会の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　■教育行政執行方針 □その他（　　）
事業名	高齢者の運動機会の充実（恵山地域）　担当課　恵山教育事務所
事業概要（目的等）	高齢者の体力づくりや健康増進を図り，参加者間の交流を深めることを目的に実施する。
取組実績	【取組実績】 ・冬季ゲートボール大会について，これまで戸井地域および恵山地域を募集対象としていたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，恵山地域のみを対象として開催した。 【過去５年間の推移】冬季ゲートボール大会の参加者数　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
参加者数	39	中止	20	20	16

※R１は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
※R2～R4は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため恵山地域のみで開催

成果と課題	【成果】 ・楽しみながら，体力づくりや健康増進が図られ，参加者相互の交流が深められた。 【課題】 ・特になし。

評価	◎	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり		成果が十分	✔	課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	継続	高齢者のスポーツ機会の充実を図るため，当該事業を実施し，引き続きスポーツ振興の取組を進める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (6)市立小・中学校の施設を活用するなど，スポーツ活動を行うグループやサークルなどが活動できる環境の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）
事業名	スポーツ施設の有効活用　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	スポーツ活動を推進していくためには，スポーツ活動に取り組む環境の充実が重要であることから，スポーツ施設の効果的・効率的な管理運営に努める。

取組実績

【取組実績】
・指定管理者制度の導入など，スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営を行った。
・ホームページやリーフレットなどを活用し，スポーツ施設の情報提供を行った。
・各施設において，新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い，利用者が安心して利用できる環境づくりに努めた。

【過去５年間の推移】主なスポーツ施設の利用状況　　（単位：人）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
千代台公園陸上競技場	128,186	119,323	53,105	72,545	81,218
千代台公園野球場	30,719	34,189	12,300	36,590	27,349
千代台公園庭球場	57,772	57,936	39,699	50,287	53,112
函館フットボールパーク	87,657	88,121	68,583	85,964	83,848
函館アリーナ	368,336	286,762	135,091	172,012	234,436
函館市民プール	115,144	112,435	66,602	75,918	84,453
函館市民スケート場	－	－	－	21,292	19,113

成果と課題

【成果】
・各施設とも，新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで，各種スポーツ教室の実施や施設の供用を行うことができ，市民のスポーツ活動に取り組む環境の充実が図られた。
・千代台公園運動施設において，新たな指定管理期間における指定管理者を指定し，効率的な施設管理を図った。

【課題】
・老朽化が進むスポーツ施設については，緊急度・優先度を勘案しながら計画的な改修を行い，施設の機能充実を図る必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

スポーツ活動を推進するため，スポーツ活動の場となる各施設の活用を図るとともに，スポーツ活動に取り組む環境の充実に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ２　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と環境の充実 (6)市立小・中学校の施設を活用するなど，スポーツ活動を行うグループやサークルなどが活動できる環境の充実に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）
事業名	学校施設開放（校庭・スポーツ）の推進　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	青少年の健全な育成と地域住民のスポーツ振興を図ることを目的とし，健康づくりとスポーツへの関心を高めるとともに，市民がスポーツに参加する機会の充実を図る。

取組実績

【取組実績】
・スポーツ開放については，令和２年度に策定した新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインに基づき，感染症対策を講じながら事業を実施した。
・校庭開放については，令和２・３年度同様，利用者の特定などが困難であると判断し，事業を中止した。
※校庭開放（小学校14校）
土曜日：午後（13時～16時）
日曜日・休日等：午前（10時～13時），午後（13時～16時）
※スポーツ開放（小中学校46校）
月曜日～金曜日：夜間（18時～21時）
土曜日：夜間（18時～21時）
団体数：前期167団体，後期165団体

【過去５年間の推移】学校開放（校庭・スポーツ）利用実績　　（単位：回，人）

区分		H30	R1(H31)	R2	R3	R4
校庭開放	利用回数	84	119	中止	中止	中止
	利用人員	186	566			
スポーツ開放	利用回数	6,189	5,993	中止	3,391	4,564
	利用人員	61,144	58,545		26,479	36,680

成果と課題

【成果】
・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底が市民に浸透したことにより，感染症拡大を理由に活動を自粛した団体が多かった前年度と比べ，令和４年度は健康づくりのためにスポーツ活動に取り組む団体が増え，利用者数は以前の水準に戻りつつあり，市民のスポーツ参加機会の充実が図られた。

【課題】
・フットサルなどの種目で使用可能な学校が限られており，利用希望が集中する状況が一部に見られることから，市民利用に十分対応できる種目の拡充等，環境の充実を図る必要がある。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

より広く市民に学校の施設開放について周知し，利用団体の増加を図る。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (1)優れた指導力を有する競技スポーツ指導者の養成を図るとともに，競技団体などとの連携により，競技力の向上をめざします。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	競技スポーツ指導者の育成と競技力の向上	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）	函館市スポーツ協会や競技団体と連携を図り，競技者の発達の段階や技術水準に応じ最適な指導を行う高度な専門的知識を有する指導者の育成に努める。 また，全国大会等への参加支援などにより競技力の向上に努める。
取組実績	【取組実績】 ・スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金の交付など，競技スポーツ指導者の育成支援を行った。 ・全国大会派遣補助金を交付するなど，全国規模の競技大会への参加支援を行った。 ・運営補助金など，函館市スポーツ協会等への支援を行った。 ・函館市スポーツ賞の贈呈など，スポーツの振興に功績のあった者に対する顕彰を行った。 ・函館市スポーツ推進計画を改訂し，プロに限定していた試合やイベントの誘致対象に，アマチュア選手が活躍している競技を加えるとともに，スポーツで最高のパフォーマンスを発揮するためには，食事によるコンディショニング（栄養バランスの良い食事）も必要であるということを追加した。 【過去５年間の推移】ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ指導者育成補助金交付実績（単位：件，円）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
件数	27	7	4	3	4
交付金額	422,900	223,400	126,100	76,800	50,400

成果と課題	【成果】 ・青少年をはじめとする競技選手の育成に関わる指導者の育成や，全国大会等出場の支援などに継続的に取り組むことで，毎年，全国的に優秀な成績を収めているチームや個人を輩出している。 ・函館市スポーツ協会による競技力向上を目指したスポーツの強化事業や競技会の開催支援事業により，各種目の競技力の向上につながっている。 【課題】 ・日本スポーツ協会などの公認資格を取得することで，高度な指導が可能となることから，スポーツ・レクリエーション指導者育成補助金制度をさらに周知するなど，新たな指導者の育成が必要である。

評価	○	進捗		成果		課題	
		✔	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
			概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	競技者を育成・強化し競技力の向上を図るため，引き続き競技スポーツ指導者の育成支援や函館市スポーツ協会等の支援を行う。 はこだて市民健幸大学実行委員会の構成団体として，競技力向上のため必要な「栄養バランスの良い食事の促進」についてのイベントを開催する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (2)スポーツへの興味・関心や参加意欲を高めるため，大規模スポーツ大会，プロスポーツイベントの誘致に努めるとともに，技術交流により競技力の向上が期待されるスポーツ合宿の誘致活動に取り組みます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）

事業名	大規模スポーツ大会・プロスポーツイベントやスポーツ合宿などの誘致	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）	スポーツへの興味・関心および参加意欲を高め，競技人口の拡大につなげるため，全国レベルの大規模スポーツ大会やプロスポーツイベントなどを誘致する。 また，本市でのスポーツ合宿の実施により，合宿団体と地元競技団体との合同練習や交流試合など，技術交流による競技力の向上につなげるため，スポーツ合宿を誘致する。
取組実績	**【取組実績】** ・エスポラーダ北海道（フットサル）やサフィルバ北海道（バレーボール）の公式戦が開催された。 ・北海道日本ハムファイターズ（プロ野球），北海道コンサドーレ札幌（サッカー），レバンガ北海道（バスケットボール），エスポラーダ北海道（フットサル）へプロスポーツのイベント開催の誘致活動を行った。 ・道内の高校へスポーツ合宿の誘致活動を行った。 ・ホームページ等によるスポーツ施設や宿泊施設など誘致関連情報の発信を行った。 ・令和５年度全国高校総体北海道大会開催において，本市で開催されるハンドボールおよび自転車競技（トラック・ロード）の２競技３種目の開催に向けて実行委員会を立ち上げた。 ・新型コロナウイルス感染症関連の宿泊補助との併用が不可のため，補助金の申請があっても取消となりケースが多くみられた。 **【過去５年間の推移】**スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付実績（単位：件，円）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
件数	40	23	9	12	5
交付金額	2,946,000	1,632,000	652,000	777,000	224,500

成果と課題	**【成果】** ・イベントの誘致活動によってバレーボールやＦリーグ（フットサル）のプロスポーツイベントを開催することができた。 ・トップアスリートのプレーを直接観戦するなど，一流のプレーに触れることにより，競技力向上や競技スポーツへの関心を高める機会を提供できた。 ・他地域からのスポーツ合宿を受け入れることで，技術交流や情報交換が行われ，競技力の向上が図られたほか，長期滞在による経済波及効果もあった。 ・男子バレーボールチーム「サフィルヴァ北海道」を保有する，非営利活動法人Mirrisoスポーツとサブホームタウン協定を締結した **【課題】** ・スポーツ合宿は，主に道内の高校生による春開催の特定の競技に偏っているため，年間を通じて幅広い競技層に合宿を実施してもらうための取り組みが必要である。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	市民の競技スポーツに触れる機会等を提供するため，引き続きプロやアマチュア選手が活躍している競技の大規模スポーツ大会・イベントやスポーツ合宿の誘致に努める。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興 施策１　スポーツの振興 ３　競技スポーツの促進 (3)国内・海外の競技団体との交流により，スポーツを通じた地域間交流の促進に努めます。
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 ■その他（函館市スポーツ推進計画）
事業名	スポーツを通じた地域間交流の促進　　担当課：スポーツ振興課
事業概要（目的等）	国内の競技団体のみならず，本市と姉妹都市を提携している各都市をはじめ，海外の競技団体とのスポーツ交流を促進する。
取組実績	**【取組実績】** ・スポーツ団体の合宿誘致により，市内のスポーツ団体との交流試合を促進した。 ・令和４年７月，北海道コンサドーレ札幌（男子バドミントンチーム）が，小学生から高校生を対象にバドミントン教室を開催し，約200名が参加した。 ・令和４年７月，サフィルヴァ北海道（男子バレーボールチーム）が，小中学生を対象にバレーボール教室を開催し，約200名が参加した。 ・令和４年10月，12月，エスポラーダ北海道（フットサルチーム）が幼稚園児を対象にフットボール教室を開催し，10月は15人，12月は12人が参加した。 ・令和４年11月，大崎電気（男子ハンドボールチーム）と北國銀行（女子ハンドボールチーム）が小中学生を対象にハンドボール教室を開催し，約120名が参加した。 **【過去５年間の推移】**スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付実績（単位：件，円）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
件数	40	23	9	12	5
交付金額	2,946,000	1,632,000	652,000	777,000	224,500

成果と課題	**【成果】** ・他地域からスポーツ合宿を迎え入れることで，情報交換，親睦などが行われ，地域の活性化が図られた。 **【課題】** ・東京2020オリンピック・パラリンピックの影響もあり，国内外のアスリートや競技団体への市民の関心は高まっているところであるが，海外の競技団体等との交流実績が少ないため今後も合宿誘致を働きかける必要がある。

評価	○	進捗		成果		課題	
			予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）
		✔	概ね予定どおり	✔	成果が一定程度	✔	課題は小さい
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい
			遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況	**継続**	国内外の競技団体の合宿誘致に取り組み，市内のスポーツ団体との交流試合等を促進する。

基本計画の体系	基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興
その他計画の位置づけ	□基本構想実施計画　　■教育行政執行方針 □その他（　　）

事業名	スポーツ施設の維持管理	担当課	スポーツ振興課

事業概要（目的等）

スポーツ施設の定期的な点検と，緊急性や施設運営への影響などを勘案した維持補修や整備改修を実施し，スポーツの振興を図る。

取組実績

【取組実績】
・根崎公園ラグビー場改修工事　62,194千円
・新川公園野球場フェンス設置工事　16,995千円（見込み）
・千代台公園防球フェンス改修工事　9,633千円
・千代台公園陸上競技場第２種公認検定改修工事　840,363千円（見込み）
（R4年度 千代台公園陸上競技場第２種公認検定改修工事実施設計委託　14,465千円）
（R4・5年度 第２種公認検定改修工事　債務負担行為決定額 715,000千円）
（R4・5年度 第２種公認検定改修工事施工管理委託　債務負担行為決定額 6,798千円）
（R4・5年度 天然芝改修工事　債務負担限度額 104,100千円）
【その他】
・函館アリーナ監視カメラ設備操作PC整備
・函館市民スケート場防犯カメラシステム整備

【過去５年間の推移】スポーツ施設の改修工事の状況　（単位：件）

区分	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
改修工事件数	3	13	6	5	4

成果と課題

【成果】
・従前より競技団体から要望があった，根崎公園ラグビー場改修工事を実施したほか，全道大会等の大規模な大会を開催する千代台公園陸上競技場第２種公認検定のための改修工事に着手するなど，競技力の向上や施設環境の充実に努めた。
・緊急度および優先度を考慮し，適正な施設の改修を実施することで，安定したスポーツ活動の場の提供を図った。
【課題】
・既存スポーツ施設の改修には，多額の経費を必要とするため，財源の確保を要するほか，継続して大会などを開催できるよう，競技団体・利用団体等との調整が必要である。

評価

○

進捗		成果		課題	
✔	予定どおり	✔	成果が十分		課題はない（ほとんどない）
	概ね予定どおり		成果が一定程度		課題は小さい
	やや遅れ		成果が不十分	✔	課題はやや大きい
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい

今年度の状況

継続

設置または改修後の経年により躯体や設備の劣化した主要なスポーツ施設について，施設ごとの施設改修等の基本的な方針に基づき，整備改修等を実施していく。

Ⅲ　函館市教育振興審議会の意見

Ⅲ　函館市教育振興審議会の意見

令和５年（2023年）５月２４日付け函教政において函館市教育振興審議会に諮問された「令和５年度（2023年度）教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について（令和４年度（2022年度）対象）」について，当審議会で調査審議した結果，別添のとおり答申します。

函館市教育振興審議会答申

「令和５年度（2023年度）教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について（令和４年度（2022年度）対象）」について，次のとおり答申する。

記

「教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）」については，１年間の教育委員会の取組を客観的に把握し，成果と課題を整理して取組の改善・充実につなげ，効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすことを目的として作成されるものである。

今回諮問のあった本報告書（案）においては，教育委員会の活動状況や施策について点検および評価が行われており，それぞれ具体的な取組内容を把握することができる。

さらに，各施策については，事業ごとに過去５年間の取組実績のほか，課題や評価，今年度の状況が示されているなど，点検および評価に関して必要な事項が記載されており，上記目的に照らし，適当である。

また，各施策の評価方法については，本審議会からの意見をもとに，進捗状況，成果および課題を踏まえ，より客観性をもったものとなるよう改善が図られているが，引き続き工夫改善に努めていただきたい。

各事業については，教育振興基本計画に基づき，様々な取組を行っているが，その内容について，市民により一層の周知を図っていくとともに，コロナ禍で得られた気づきや経験を活かし，社会の変化などに対応し，常に見直していく必要がある。

なお，審議会の中で各委員から出された主な意見については，以下に示すので参考にされたい。

教育委員会の取組に対する意見

Ⅰ　教育委員会の活動状況に関する点検・評価

（意見等なし）

Ⅱ　教育委員会の施策に関する点検・評価

（全体を通して）

・現在の評価方法は，これまで各委員から出された意見等を反映し見直しが重ねられ，数字の入った取組実績と，成果と課題，評価の項目に，進捗，成果，課題が設けられている。さらに教育委員会が当該事業をどうとらえているかを審議会委員が把握し，意見を述べることができることで，十分，客観性が担保された評価方法である。

基本目標１　変化する社会を生きる力の育成

施策１　確かな学力を育む教育の推進

・学校教育指導（要請訪問）だけではなく学校のニーズに応じる訪問研修など，指導主事の助言等が教職員の資質向上に大きな役割を果たしている。

・授業改善に向けた教員の研修についての改善・充実が図られているが，学習用端末が整備されたこともあり，教員の「ＩＣＴ活用指導力」の向上に関する研修の充実が一層求められる。

・各学校においては，読書活動の充実が図られるとともに，学校図書館の活用が効果的に行われている。

・学校ＩＣＴサポーターの配置は，ＩＣＴ活用においては欠かすことができない。継続配置により，さらに授業の質の向上を学校全体で目指すことができる。

・児童生徒が自己肯定感を高めたり，自己充実感を味わったりすることが，学力の向上や豊かな心の育成につながると考える。生徒指導の機能を生かした学習指導，学校・学級経営について再度，研修することが必要である。

・ゲーム障害やスマホ依存の危険性について児童生徒や保護者に向けた周知をさらに行う必要がある。

施策２　豊かな心を育む教育の推進

・函館市の児童生徒は「いじめはいけないこと」と感じている割合が全国に比べ高い。これは，市教委がリーフレットの発行や児童生徒による集会，相談員の配置等の取組を計画的に行ってきた一つの大きな成果である。

・いじめを未然に防ぐ対応，相談体制の存在，スクールカウンセラーの存在を広く周知することが必要である。

・いじめの問題について，中学校１７校を拠点校にスクールカウンセラーを配置して組織的な相談体制が構築できたことは，高く評価できるため，今後も拡充することを望む。一方で，いじめに関して各学校と市教委との連携も重要である。

・「道徳教育」を充実させることが，いじめ等の諸問題の解決に資すると考える。道徳

科の実施状況の実態把握の上で研修の改善・充実を図る必要がある。

・教員の負担軽減，部活動の地域移行への動きを踏まえると，部活動指導員の配置推進は喫緊の課題である。部活動地域支援者についても，さらなる拡充を期待する。

・運動部活動の場合，土日の活動は生徒が所属する保護者が引率・指導をすることが可能であると考える。今後，平日の指導となるとスポーツ団体の指導が必須になるが，部活動に所属している生徒の保護者で対応し，活動の骨子を固めるのが良いと考える。

・文化部活動に関しては，やはり学校の教員による指導が必要不可欠である。美術部・華道部・書道部等のスクールは存在するが，前述の部員によるパフォーマンスを必要とする部や吹奏楽部は専属の教員なしでは考えられない。その場合は特別待遇などの措置が必要であると考える。

施策３　健やかな体を育む教育の推進

・学校から配付されている保健だより等を活用し，児童生徒の健康の保持増進を家庭で促すことができるよう検討する必要がある。

・函館の地場産食品を使うことで，地域ぐるみの食育が可能であると考える。地元愛を育むことにも貢献することができ，地域の特徴についても学習できる。また，栄養教諭による「食事と生活」や「食事と運動」のようなテーマの研修会や授業を実施することで広く周知を図ることができると考える。

・老朽化した調理場の修繕には多額の経費が必要であるが，安心・安全な学校教育を提供できる環境は重要であると考える。

・児童生徒の安全・安心を守ることが学校の使命であり，各学校があらゆる状況を想定して，各種マニュアルの作成や危機管理体制を構築し，保護者や地域を含めた共通理解を図ることが重要である。

施策４　幼児教育の充実

・長年課題となっているが，幼小連携を充実していくためには，専門的に取組を進めるコーディネーター的な人材の配置が必要であると考える。

・幼児と児童生徒や高齢者を含めた異年齢集団によるふれあいの場が，家庭教育の充実や，学校と公民館・町内会等との連携につながり，さらには，社会教育の活性化にもつながると考える。

施策５　多様なニーズに対応した取組の充実

・特別支援教育に関する市の取組は年々充実してきており，すべての子どもが希望する学校で学べるようにするために環境整備や人員の確保など，子どものニーズに対応する方策を検討する必要がある。

・函館市における不登校対策は，不登校児童生徒を支援する講師の配置や「サポートベース函館」の開設等，計画的・効果的に進められている。

・アフタースクールの取組は，学習支援だけでなく「こどもの居場所づくり」としての側面がある。学校開放（スポーツ・文化）は市民を対象とした制度だが，アフタースクールの他にも，児童生徒のために学校の利用をさらに進めるのが良いと考え

る。
・本市においては，学校再編が計画的に円滑に進んできている。

基本目標２　地域とともにある学校づくりの推進

施策１　家庭・地域との連携・協働の推進

・コミュニティ・スクールについて，ホームページ（以下ＨＰ）に掲載されている事例集は非常に参考になった。しかし，それが家庭に浸透していないのはＨＰへの掲載だけでは足りないためであると考える。改めて周知が必要である。

施策２　学校における指導体制等の充実

・教員の負担軽減，部活動の地域移行への動きを踏まえると，部活動指導員の配置推進は喫緊の課題である。部活動地域支援者についても，さらなる拡充を期待する。
・校務支援システムの導入は，学校の情報化，教職員の業務改善において大きな成果をもたらしている。

施策３　学校間の連携・接続

・学校間の連携で最も重要なのは，近隣の小・中学校の教職員が知り合いになることであると考える。その点で，「授業公開」や「乗り入れ指導」，小・中合同の研修会などの取組は有意義である。ただし，その根底に９年間通して子どもを指導するという意識がなければ，授業改善にもつながらない。
・「小１プロブレム」「中１ギャップ」「高１クライシス」などについて学校種や規模が違えば，ギャップがあるのは当然であり，児童生徒の成長には必要であると考える。しかし，授業の進め方や教員の対応の仕方で，児童生徒に不必要なギャップを感じさせてしまうことは問題である。その点で学校間で連携して行っている授業公開や研修会，特別支援教育で活用している「はこだて子どもサポートシート」等による児童生徒理解などは有意義だと考える。さらに，日常的な学校間のかかわりをどのように増やすことができるのかを検討する必要がある。

基本目標３　函館への愛着や誇りと未来へ飛躍する力の育成

施策１　函館への愛着や誇りを育む教育の推進

・「縄文文化交流センター」への市内全小学３年生の見学・体験は大変有意義である。函館市や周辺市町にある遺跡や文化財は世界に誇れるものであり，広く発信していくことが必要と考える。

施策２　未来へ飛躍する力を育む教育の推進

・これまでコロナの関係で中止していた海外派遣や職場体験など，コロナ等必要な対策をしながら，今後どのように進めていくかが問われている。特に海外派遣については，世界情勢の変化などを十分に考慮して実施していく必要がある。児童生徒にとって世界に目を広げるチャンスであり函館や北海道，日本の良さを再確認できる機会になってほしいと考える。
・プログラミング教育に関しては，児童生徒や保護者，社会のニーズをとらえて実施

していく必要がある。

・これからの児童生徒はＩＣＴを使いこなす力が求められていくと思うが，単に個々がＩＣＴ機器を使いこなすだけでなく，ＩＣＴを活用した協働学習を通じて，コミュニケーション能力が身に付く教育を進めてほしい。

基本目標４　生きがいを創り出す生涯学習の推進

施策１　生涯学習活動の促進

・生涯学習活動については，数多くの取組が進められており成果もあげられている。今年度からコロナ前の活動が行われているが，活動についての情報周知をする方法を検討しなければ，限られた人や興味ある人・グループへの案内になることが懸念される。不特定多数に伝える方法をとらなければ，参加者の増加や関心のある人の拡大にはつながらないのではないかと考える。

・高齢者対象大学は，高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け，豊富な経験等を地域社会に生かせる学びの場となっており，良い取組だと考える。
また，令和４年度から高齢者大学朝市校が開校したことで，地元の人が朝市に行く良いきっかけになっている。

施策２　社会教育活動の推進

・社会教育活動では，コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づき取組が進められている。今後も，ホームページやチラシなど周知方法を工夫しながら，参加者が拡大されるように活動を紹介していかなければならないと考える。

基本目標５　心の豊かさを育む文化芸術の振興

施策１　文化芸術活動の促進・支援

・文化芸術活動においては，コロナ以前の活動に取り戻す努力が各団体により行われていると感じており，文化芸術活動へ一層の支援を考えてほしい。また，文化芸術活動に誰もが参加しやすいように周知する方法を検討することが必要であると考える。

・アウトリーチ事業は，児童生徒が文化芸術に触れる機会として大きな役割を果たしている。

施策２　文化遺産の保存・活用と伝統文化の継承

・市民の文化遺産への関心を高めるために，市民向けの優遇制度があれば，活用等への促進につながると思う。

・縄文遺跡群の普及・活用について，縄文文化に対する理解を深められるよう積極的に取組を進めている。

基本目標６　健やかな心身を育むスポーツの振興

施策１　スポーツの振興

・スポーツ・体育的活動など，数多くの取組が進められており成果もあげられている。

コロナのため，内容を変更しながらスポ―ツ教室やスポーツの体験会等を開催していたが，市民の健康や体力向上を図るイベントについては，今後は関係団体と連携しながら，広く情報提供を行わなければならないと考える。

・学校部活動の地域移行について,「やや遅れている」との自己評価は妥当だと考えるが，この分野の改善の難しさを象徴しているともいえる。少子化をふまえた，部活動の地域移行に向けて，また学校の枠を越えた活動の在り方等について，今年度の取組を発信していただきたい。

・運動やスポーツによる健康づくりへの関心を高める方策の一つとして，はこだて市民健幸大学のＨａｋｏｂｉｔのアプリを使い,「健康づくりのために〇〇を行うと特典が得られる」などを提示することで，市民の関心も高まると考える。

参　考　資　料

１　令和４年度教育委員会会議について

会議開催日	会議名	主な付議案件等
R4.4.13	第４回定例会	（議決事項） ・函館市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市いじめ防止対策審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市いじめ防止対策審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市立亀田小学校の建物の一部の用途廃止に関し，議決を求めることについて
R4.5.9	第５回定例会	（議決事項） ・職員の処分の決定に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育支援委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・令和４（2022）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和４年度における修学旅行等の実施に向けた配慮について
R4.6.27	第６回定例会	（議決事項） ・市立函館高等学校学則の一部改正に関し，議決を求める

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		ことについて ・教職員の懲戒処分の内申に関し，議決を求めることについて ・令和５年度（2023 年度）使用小・中学校用教科用図書および令和５年度（2023 年度）使用教科用図書のうち学校教育法附則第９条に規定する教科用図書採択に係る方針の決定に関し，議決を求めることについて ・函館市小学校用教科用図書選定委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会に対する諮問事項に関し，議決を求めることについて ・教育財産の廃止に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・民法の一部を改正する法律の施行に伴う函館市成人祭の式典名称の検討について ・今年度のプール学習について ・ＳＮＳ相談事業の実施について ・デジタルＡＩドリル（学習支援ドリル）の導入について
R4.7.22	第７回定例会	（議決事項） ・市立函館高等学校通学区域規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市社会教育委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市スポーツ振興審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市スポーツ振興審議会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・令和５年度（2023 年度）使用小学校用教科用図書および中学校用教科用図書採択に関し，議決を求めることについて ・令和５年度（2023 年）度使用高等学校用教科用図書採択に関し，議決を求めることについて ・令和５年度（2023 年度）使用教科用図書のうち学校教育

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		法附則第９条に規定する教科用図書採択に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・アーバンスポーツイベント in ハコダテの開催について ・函館市教育振興基本計画の中間年における計画の推進状況の検証および見直しに対する答申について
R4.8.5	第８回定例会	（議決事項） ・大船遺跡史跡外駐車場整備用地の変更に関し，議決を求めることについて ・教職員の懲戒処分の内申に関し，議決を求めることについて ・令和４（2022）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・教職員の懲戒処分内申の結果について ・令和３（2021）年度公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団決算について ・令和３（2021）年度一般財団法人函館市学校給食会決算について ・令和４年度全国学力・学習状況調査結果概要について
R4.8.26	第 49 回臨時会	（議決事項） ・函館市立高等学校及び幼稚園教職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて ・令和４年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に関し，議決を求めることについて
R4.9.26	第９回定例会	（議決事項） ・職員の処分の決定に関し，議決を求めることについて ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会委員の委嘱に関し，議決を求めることについて ・令和４年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）の決定に関し，議決を求めることについて ・民法の一部を改正する法律の施行に伴う函館市成人祭の式典名称の決定に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・教職員の懲戒処分内申の結果について

会議開催日	会議名	主な付議案件等
R4.10.24 （巴中学校）	第10回定例会	（報告事項） ・第32回函館市青少年芸術教育奨励事業受賞者の決定について ・令和４年函館市文化賞受賞者について
R4.11.4	第11回定例会	（議決事項） ・令和４（2022）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて ・公の施設の指定管理者の指定の依頼に関し，議決を求めることについて（函館市北洋資料館・函館市芸術ホール） ・公の施設の指定管理者の指定の依頼に関し，議決を求めることについて（市立函館博物館郷土資料館（旧金森洋物店）） ・公の施設の指定管理者の指定の依頼に関し，議決を求めることについて（千代台公園・千代台公園野球場・千代台公園陸上競技場・千代台公園庭球場・函館市民プール） （報告事項） ・2023函館マラソンの実施概要について
R4.11.16	第50回臨時会	（議決事項） ・市立函館高等学校「スクール・ミッション」の制定に関し，議決を求めることについて
R4.12.23	第12回定例会	（議決事項） ・函館市スポーツ振興審議会に対する諮問事項に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興審議会に対する諮問事項に関し，議決を求めることについて ・令和５（2023）年度教育委員会関係予算要求に関し，議決を求めることについて ・函館市文化財保護審議会委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・令和４年度全国体力・運動能力，運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和４年度函館市スポーツ賞受賞者の決定について ・サポートベース函館について（不登校対応の拡充）
R5.1.11	第１回定例会	（議決事項） ・令和４（2022）年度教育費補正予算要求に関し，議決を求めることについて ・教育に関する歳入歳出予算に係る意見の提出に関し，議

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		決を求めることについて
R5.2.2	第２回定例会	（議決事項） ・市立函館博物館条例および函館市縄文文化交流センター条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて ・函館市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和４（2022）年度教育費補正予算要求の内示結果について ・令和５（2023）年度教育委員会関係予算要求の内示結果について ・(仮称) 総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方（たたき台）に対するパブリックコメントおよび各団体からの意見について
R5.2.16	第１回臨時会	（議決事項） ・学校職員の人事に関し，議決を求めることについて ・学校職員の人事内申に関し，議決を求めることについて ・教職員の懲戒処分の内申に関し，議決を求めることについて
R5.3.2	第２回臨時会	（議決事項） ・学校職員の人事に関し，議決を求めることについて
R5.3.6	第３回臨時会	（議決事項） ・教育委員の辞職の同意について
R5.3.9	第４回臨時会	（議決事項） ・人事に関し，議決を求めることについて
R5.3.10	第５回臨時会	（議決事項） ・人事に関し，議決を求めることについて
R5.3.16	第３回定例会	（議決事項） ・函館市教育委員会の所管に係る個人情報の保護に関する規則の制定に関し，議決を求めることについて ・函館市立学校の施設の開放に関する規則を一部改正する規則の制定に関し，議決を求めることについて ・函館市立小学校，中学校および義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正に関し，議決を求めることについて ・函館市スポーツ推進計画の改訂に関し，議決を求めることについて ・函館市教育振興基本計画の改訂に関し，議決を求めるこ

会議開催日	会議名	主な付議案件等
		とについて ・函館市スポーツ推進委員の解嘱に関し，議決を求めることについて ・函館市立あさひ小学校およびもと西中学校の敷地の変更に関し，議決を求めることについて ・教育財産の廃止に関し，議決を求めることについて （報告事項） ・令和５（2023）年度公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団事業計画の報告について ・令和５（2023）年度一般財団法人函館市学校給食会事業計画の報告について ・令和４年度全国体力・運動能力，運動習慣等調査の結果について

（付議案件種別内訳）

ア　議案　７１件

・教育行政に関する一般方針に関すること　…　０件
・規則および規程の制定，改廃に関すること　…　６件
・職員の人事等に関すること　…１１件
・附属機関の委員等の委嘱または任命に関すること　…２４件
・学校その他教育機関の敷地の設定および変更に関すること　…　１件
・予算編成に関すること　…　２件
・教科用図書の採択に関すること　…　４件
・事務の管理および執行の状況の点検および評価に関すること　…　１件
・教育予算その他市議会の議決案件に関すること　…１０件
・その他　…１２件

イ　報告事項　２２件

・教育委員会関係予算の内示結果について　…　２件
・教職員の懲戒処分内申の結果について　…　２件
・その他　…１８件

２　各種会議，研修会への参加

令和４年度参加回数１回・延べ５人

年月日	内容	場所	出席委員
R4.11.25	令和４年度函館市総合教育会議	本通中学校	全教育委員，教育長

３　所管施設訪問

令和４年度訪問回数５回・延べ１３人　※教育長単独での訪問を除く

年月日	内容	場所	出席委員
R4.8.5	垣ノ島遺跡視察	垣ノ島遺跡	全教育委員，教育長
R4.8.12	所管施設視察	市立函館博物館郷土資料館，北洋資料館，旧函館区公会堂，北方民族資料館，文学館	小葉松委員
R4.9.28	文化芸術アウトリーチ事業参観	戸倉中学校	藤井委員
R4.10.12	文化祭参観	戸倉中学校	藤井委員
R4.10.24	巴中学校 授業視察・懇談	巴中学校	全教育委員，教育長

４　その他大会・行事等への参加

令和４年度参加回数５回・延べ１１人　※教育長単独での参加を除く

年月日	内容	場所	出席委員
R4.10.29	函館市教育振興フォーラム	市民会館	神田委員
R4.11.2	函館市文化賞贈呈式	フォーポイントバイシェラトン函館	神田委員，教育長
R5.1.8	函館市二十歳の集い	函館アリーナ	藤井委員，神田委員
R5.1.16	市長による教育予算に関する意見聴取	市役所本庁舎	全教育委員，教育長
R5.2.15	令和４年度函館市スポーツ賞授賞式	国際ホテル	神田委員

５　条例・規則の制定および計画等の策定状況

（１）条例・規則・訓令の制定状況

区分	内容	件数	主な理由
条例	改正	３件	・函館市立高等学校及び幼稚園教職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正（地方公務員法の一部改正に伴い減給となる期間内において減給の発令の日から給料に変動のあった場合に係る給料から減ずる額を定めるため） ・市立函館博物館条例および函館市縄文文化交流センター条例の一部改正（博物館法の一部改正に伴い規定を整備するため） ・函館市学校給食共同調理場条例の一部改正（函館市椴法華中学校親子学校給食共同調理場の給食調理等を行う学校を変更するため）
規則	制定	１件	・函館市教育委員会の所管に係る個人情報の保護に関する規則の制定（函館市個人情報の保護に関する法律施行条例の施行に伴い規定

区分	内容	件数	主な理由
	改正	５件	を整備するため） ・市立函館高等学校学則の一部改正（生徒の定員を変更するため） ・市立函館高等学校通学区域規則の一部改正（通学区域に係る町域名の変更に伴い，所要の規定の整備を行うため） ・函館市立学校の施設の開放に関する規則の一部改正（南茅部中学校を新たにスポーツ開放校とするため） ・函館市立小学校，中学校および義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正（土地区画整理事業による地番の変更に伴い，規定を整備するため） ・函館市都市公園条例施行規則の一部改正（千代台公園庭球場の使用時間変更のため）
訓令	改正	１件	・函館市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部改正（規定を整備するため）

（２）計画等の策定等の状況

策定（改訂）年月	計画名	内容
R5.3　改訂	函館市教育振興基本計画	2018 年（平成 30 年）3 月に策定した計画の中間年における改訂を実施した。
R5.3　改訂	函館市スポーツ推進計画	2018 年（平成 30 年）3 月に策定した計画の中間年における改訂を実施した。

６　市民への情報提供および意見聴取の状況

（１）情報提供

ア　令和４年度に発行した主な刊行物

内容	数量
・函館市教育振興基本計画	600 部
・函館市教育振興基本計画概要版	28,800 部
・いじめ見逃しゼロ啓発リーフレット	20,000 部
・特別支援教育リーフレット	12,000 部
・2022 年度学校教育指導資料「すべての子どもの学びの保障Ⅱ」の実現に向けて	1,500 部
・HAKODATE まなびっと広場講座ガイドブック（年２回）	1,300 部
・プチまなびっと（年４回）	約 11,000 部
・史跡垣ノ島遺跡デジタルコンテンツちらし	20,000 部
・埋蔵文化財発掘調査報告書『函館市サイベ沢遺跡（3）』	300 部
・埋蔵文化財発掘調査報告書『函館市大船Ｅ遺跡』	300 部
・埋蔵文化財発掘調査報告書『函館市電電公社合宿舎遺跡（4）』	300 部

イ　令和４年度の主なホームページ掲載情報

内容
・教育長および教育委員紹介 ・教育委員会会議録 ・令和３（2021）年度補助事業等実績報告書（教育委員会） ・令和３（2021）年度補助事業等実績報告書（スポーツ合宿誘致補助金） ・令和３（2021）年度補助事業等実績報告書（国指定文化財管理費補助金） ・小学校閉校に伴う不用備品等無償譲渡会を開催します ・新型コロナウイルス感染症への対応について（教育委員会関係） ・函館市いじめ防止対策審議会 ・不登校等への包括的な対応について ・令和４年度(2022 年度)学校教育指導資料 ・全国体力・運動能力，運動習慣等調査結果 ・キャリア教育　はこだてっ子職場体験協力事業所 ・ことばのことで困ったときに ・函館市の特別支援教育～「一人一人の輝く笑顔のために」～ ・令和４年度南北海道教育センター研究員　研究のまとめ ・函館市総合教育会議 ・函館市教育振興審議会 ・教育行政執行方針 ・教育委員会運営方針および年度評価 ・教育委員会の事務の点検および評価 ・働き方改革通信の発行について ・令和４年度函館市教育振興フォーラム ・市立学校に係る部活動の方針について ・不登校およびその傾向がみられる児童生徒への対策について ・市立小・中学校の再編 ・函館市のコミュニティ・スクール（学校運営協議会） ・学校施設等の耐震化 ・義務教育諸学校等施設整備計画 ・学校施設の使用許可申請書 ・放送大学函館学習室 ・二十歳の集い（旧・成人祭） ・HAKODATE まなびっと広場 ・函館市文化賞 ・函館市文化賞審議会 ・社会学級 ・文化施設における新型コロナウイルス感染症対策 ・学校開放（文化開放）事業 ・補助・助成金等情報 ・はこだてカルチャーナイト ・公の施設利用者証

内容
・函館市青少年芸術教育奨励事業 ・高齢者大学 ・生涯学習リーダーバンク ・【世界遺産】函館市の構成資産　史跡垣ノ島遺跡 ・【世界遺産】函館市の構成資産　史跡大船遺跡 ・JOMON WEEK in 2022 AUTUMN「どぐうの日～Do good day!～」 ・函館市教育委員会後援名義について ・アーバンスポーツイベント開催 ・特定非営利活動法人 Mirriso スポーツとのサブホームタウンパートナー協定締結 ・金井選手寄贈ラストランシューズおよび城山選手寄贈記念皿の展示 ・函館マラソン ・学校開放（スポーツ）の利用について ・市内の主なスポーツ施設

（２）意見聴取

件名	意見募集期間	意見総数
（仮称）総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方（たたき台）に対するパブリックコメントおよび各団体からの意見について	R4.7.1～ R4.9.30	パブリックコメント　３人 各団体からの意見　37団体

パブリックコメントおよび各団体からの意見についてはホームページで公表